

問 8

(1) (1-1) (b)

D を非負整数全体の集合とし、 a に 1 を割り当て、 $p(x)$ を x が偶数の時のみ 1 となるものとする。
この解釈を I_1 としたとき、与式は I_1 において 1 となる。

また I_1 における a への割り当てを 2 に変更した解釈を I_2 とすると与式は I_2 において 0 となる。

(1-2) (a)

(1-3) (b)

D を非負整数全体の集合とし、 $p(x)$ をすべて x において 0 になるものとする。この解釈を I_3 とすると I_3 において与式は 1 となる。また与式は解釈 I_1 において 0 となる。

(1-4) (b)

D を非負整数全体の集合とし、 $p(x, y)$ を $x \geq y$ のとき 1 になるものとする。この解釈を I_4 とすると、与式は I_4 において 1 となる。また I_4 において $p(x, y)$ を $x+y$ が偶数の時に 1 になるものとした解釈を I_5 とすると、与式は I_5 において 0 となる。

(1-5) (a)

(2) (2-1)

$$\begin{aligned} \neg A &= p(a, b) \wedge \forall x \forall y \exists z (p(x, y) \rightarrow p(g(x, z), y)) \wedge \forall x \forall y (p(x, y) \rightarrow p(y, x)) \wedge \forall z \forall w \forall v \neg p(g(g(z, w), v), a) \\ &= p(a, b) \wedge \forall x \forall y \exists z (\neg p(x, y) \vee p(g(x, z), y)) \wedge \forall x \forall y (\neg p(x, y) \vee p(y, x)) \wedge \forall x \forall y \forall z \neg p(g(g(x, z), y), a) \\ &= \forall x \forall y \exists z \forall w (p(a, b) \wedge (\neg p(x, y) \vee p(g(x, z), y)) \wedge (\neg p(x, y) \vee p(y, x)) \wedge \neg p(g(g(x, z), w), a)) \end{aligned}$$

(2-2) z についてスコール関数 $h(x, y)$ を導入すると

$$A' = \forall x \forall y \forall w (p(a, b) \wedge (\neg p(x, y) \vee p(g(x, h(x, y)), y)) \wedge (\neg p(x, y) \vee p(y, x)) \wedge \neg p(g(g(x, z), w), a))$$

(2-3) $p(a, b) \dots ①$ $\neg p(x, y) \vee p(g(x, h(x, y)), y) \dots ②$ $\neg p(x, y) \vee p(y, x) \dots ③$ $\neg p(g(g(x, z), w), a) \dots ④$ ①と③ $x \leftarrow a, y \leftarrow b$ より $p(b, a) \dots ⑤$ ②より $x \leftarrow g(x, h(x, a)), y \leftarrow a$ とすると $\neg p(g(x, h(x, a)), a) \vee p(g(g(x, h(x, a)), h(x, a)), a) \dots ⑥$ ④より $y \leftarrow h(x, a), w \leftarrow h(x, a)$ とすると $\neg p(g(g(x, h(x, a)), h(x, a)), a) \dots ⑦$

⑥と⑦より

 $\neg p(g(x, h(x, a)), a) \dots ⑧$ ②より $x \leftarrow a$ とすると $\neg p(a, a) \vee p(g(a, h(a, a)), a) \dots ⑨$

⑧, ⑨より

 $\neg p(a, a) \dots ⑩$ ⑩より $x \leftarrow b$ とすると $\neg p(b, a) \dots ⑪$

⑤と⑪より空節が導かれた

以上より A' は充足不能